

2018年度 第4回

# がんに関する市民公開講座

予約不要  
参加費無料  
【定員】300名



## 知っていますか？ 小児がんと子宮頸がんワクチンの現状

### 小児がんって？

小児がんは、小児がかかるさまざまながんの総称です。わが国では年間2,000～2,500人の子どもが小児がんと診断されています。小児がんは発見が難しく、がんの増殖も速いのですが、成人のがんに比べて化学療法や放射線療法に対する効果が高いのも特徴です。ここ数十年の医療の進歩で、現在では70～80%が治るようになってきました。

**日時** 2019年 **3月9日（土）**  
**13時00分～14時50分**  
(12時30分開場)

**場所** 聖隷浜松病院  
**大会議室**  
(医局管理棟地下1階)

### プログラム

- |  |   |
|--|---|
| <b>講演1</b> 小児がんとは…<br>小児科部長 松林正  | <b>講演5</b> 子宮頸がんワクチンの現状と課題<br>小児科医師 小杉洋平                    |
| <b>講演2</b> 入院中の食事ってどういうの？<br>がん病態栄養専門管理栄養士 久保田智子                       | <b>講演6</b> からだスッキリ！！ストレッチ体操<br>聖隷健康診断センター<br>健康運動指導士 舘井 久仁香 |
| <b>講演3</b> ホスビタル・ブレイ・スペシャリスト<br>(HPS) ってなあに？<br>ホスビタル・ブレイ・スペシャリスト 畑井郁子 | <b>講演7</b> 知って 防ごう 子宮頸がん<br>保健事業部 保健師 今泉 佑理                 |
| <b>講演4</b> 家族は何を気をつける？<br>こどもがくすりを使うとき<br>薬剤師 鈴木理恵                     | <b>質疑応答</b> 今回のテーマに沿って、事前いただいた質問にお答えします。                    |

**会場について** がん検診・健康診断・入替ドック予約アースがあります。健康相談も受け付けています！



その他、専門スタッフもいますので、疑問に思うことや心配事などございましたらご相談にのります。お近くのパンフレットスタンドに資料冊子も付いた、ポスターと同じデザインのリーフレットがありますので、こちらもご利用ください。質問等は聖隷浜松病院のホームページ（イベント情報）からもダウンロード出来ます。（左のQRコードからホームページへアクセスしてください）

**お問い合わせ先** 主催）聖隷浜松病院 がん診療支援センター  
TEL: 053-474-2614(平日 8:30～17:00) FAX: 053-474-2615

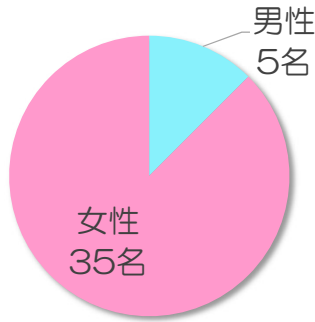


2019年3月9日（土）に聖隷浜松病院 大会議室において「**2018年度 第4回 がんに関する市民公開講座** **知っていますか？小児がんと子宮頸がんワクチンの現状**」が開催され、総勢66名の方にご来場いただきました。

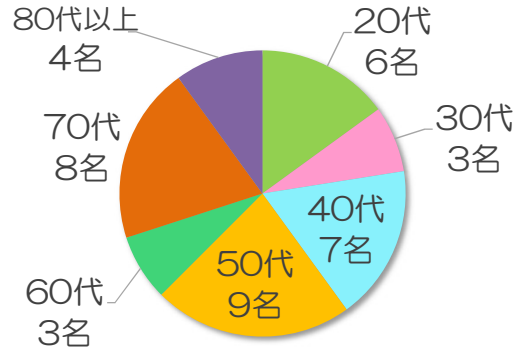
その際、アンケートを実施させていただきましたが、その集計作業が完了しましたのでご報告いたします。

《アンケート集計結果》(アンケート回収数:40)

【性別】

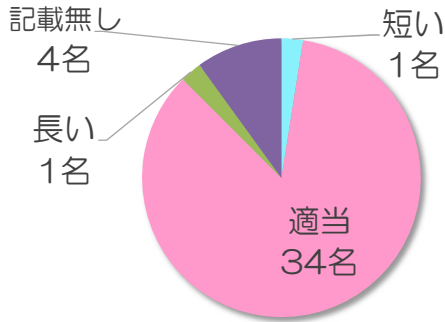


【年代】

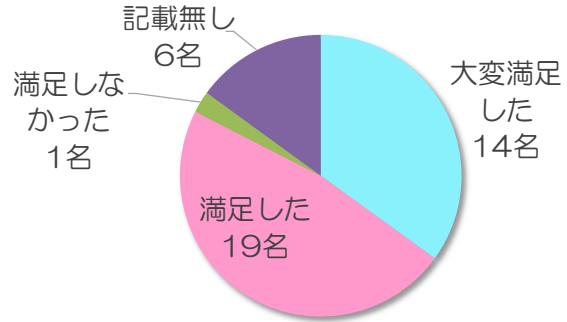


■ 本日の講演会全体を通じての感想をお教え下さい。

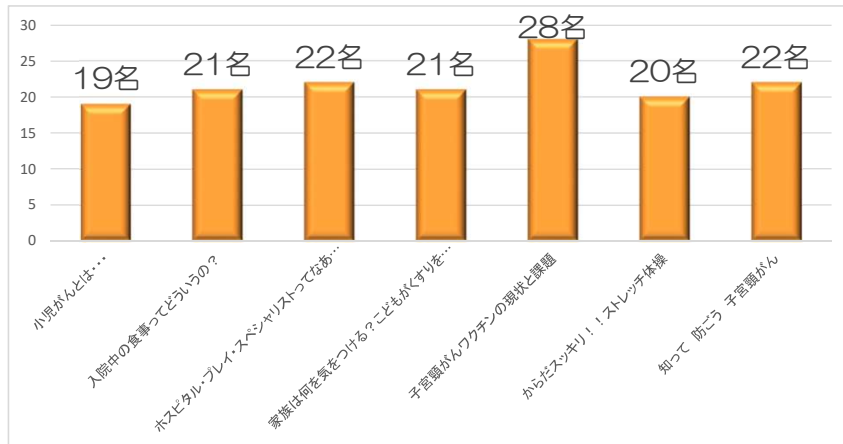
【時間について】



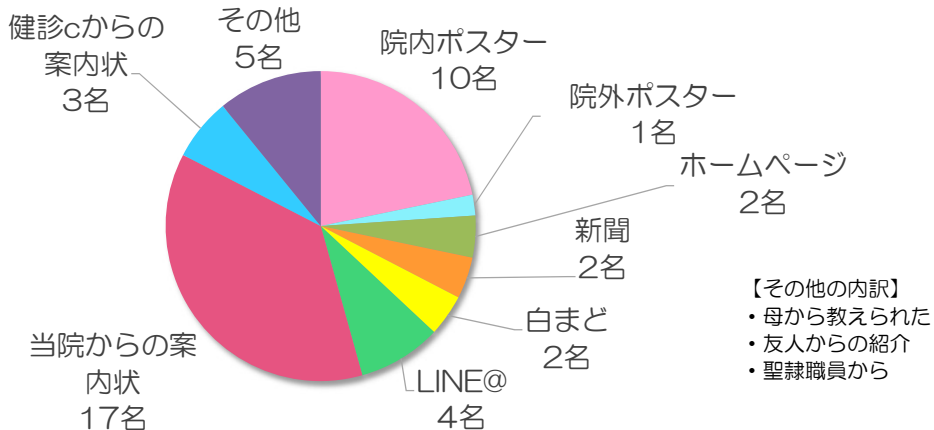
【満足度について】



■ 満足度について、「大変満足した」「満足した」と答えた方にお聞きます。参考になった内容はどれですか。(※複数回答可)



■ 今回の講演会はどのようにお知りになりましたか。



■ 今後とりあげるテーマについてご要望がございましたらご記入ください。

- ・がん講座でしたら何でも結構でございます。
- ・前立腺がん治療・予防
- ・膀胱がんについて
- ・高齢者の食生活(独食)癌になっても進行が遅いので、自分の口から食べて排泄する。この事が上手に行うには？
- ・毎回とても勉強になります。こうして会を開いてくれて専門の方から説明を聞くことができると、やっぱり聖隷さんはすごいなあと感じます。
- ・ミニ情報をここで入れてもらえると、ちょっとした会話の中からヒントを得ることができてありがたいです。
- ・治療における副作用について詳しく知りたい。遺伝・予防について(例えば乳がん罹患の母がいたら子は何歳から検診すべきか、など)
- ・口腔がん
- ・白血病について
- ・前立腺がんについて、抗がん剤治療が出来ない状態とは？(ステージが高くて)
- ・抗がん剤毎の副作用症状の出現リスクについて、化学療法の治療サイクル
- ・胃がん(ピロリ、慢性胃炎との関連)

■ ご意見、ご質問等ございましたらご記入ください。

- ・ホスピタル・プレイ・スペシャリスト…とても興味深い。だれでもなれるのか？
- ・薬の取扱い、初めて知ることだらけでとても勉強になりました！
- ・なかなか聞く機会のないお話で、たいへん参考になりました。ありがとうございました。もう少し病気についてもくわしく聞きたかったです。次回またお願い致します。
- ・新しい情報や今まで知らなかったことを知ることができてよかった。体操も手軽で気分転換になって良かった。
- ・抗がん剤は健康な人にとっては発がん性物質とは知らなかったのが驚いた。学ぶ事が多かったです。ありがとうございました。
- ・HPV検査というものがあることを初めて知りました。まわりの人たちにも教えてあげようと思います。
- ・子宮頸がんワクチンの副反応…身近で副反応で苦しむ人がいるので微妙な気がする。娘もワクチン打ったが「まぶしい」ことが多く、副反応かと心配すること多い。
- ・資料を読むだけでなく、もっと楽しく話していただければと思います。

ご協力ありがとうございました。  
聖隷浜松病院 がん診療支援センター